

2024年3月10日 神がこれほどに装って下さるのだから

三月になり、風の冷たさの中にも日差しの暖かさを感じるようになりました。神は私たちに冬には冬の、春には春の装いを用意して下さいます。キリスト者は季節の装いに神を讃え、感謝し、自然のやさしさや厳しさを思いめぐらす者になっていくに違いありません。

ところで、私たち夫婦は教会から「結婚25年のお祝い」に米国訪問をプレゼントされたのが1992年春です。ラージャス夫妻と一ヶ月米国を訪れました。3年後の1995年1月に、教会は私たち夫婦に神学校主催「聖地旅行」をお贈り下さいました。家内はその3年前に米国旅行がありましたので感謝しつつお断りをし、私一人でギリシヤ・イスラエル旅行に参加しました。教会のみなさんから大きな心遣いを受けてきたことは、私と妻の忘れることの出来ない大切な宝です。詩篇103:2

聖地旅行では「山上の垂訓」の丘も仲間と歩きました。イエス様が「あなたがたのうちだれが、心配したからといって、自分のいのちを少しでも延ばすことができますか。」(マタイ6:27)と語られたところです。「野のゆりがどうして育つのか、よくわきまえなさい。働きもせず、紡ぎもしません。神がこれほどに装って下さるのだから、まして、あなたがたに、よくして下さらないわけがありませんか。」を深く心にとめたことを鮮明に思い起こすことができます。

私もそうですが、自分の青年時代を最良の時だった…と懐かしく思い、老年になると不安や孤独を感じる事が多くなります。米国訪問やイスラエル旅行をお贈り頂いた私は今週(3/15)、80才になります。野のゆりの美しさは「働きもせず、紡ぎもしません。神がこれほどに装って下さるのだから、ましてあなたがたに、よくして下さらないわけがありませんか」を心にしっかりされたいと思います。

青年でも壮年でも現実を生きていくことは、いやな人に出会って悩むことも多く、緊張と疲れもありますが、主は「私たちの弱さに同情できない方ではありません。」ヘブル4:15~16 マタイ6:26~34

● 日曜日はキリストの輝かしい復活の日です。今日の礼拝も会堂と家庭で結ばれていることを感謝いたします。健康のすぐれない兄姉、痛みの中にある兄姉に主の良きお支えがありますように。

● 今日から日曜学校成人クラス【谷口執事担当】が再開され、オンラインライブ配信もあります。高木兄、藤本兄、谷口執事による10:00~10:45am.日曜学校のお働きに感謝。

● 日曜学校教師会【高木兄】は、順延されていた昨年10月の「研修.交わり会」を、4/12.13(金土)に下呂で予定しています。

● 成人クラスと礼拝のライブ配信は、晋一兄【責任者】、契悟兄(3月)、雄志兄(4月)聖音兄(5月)が担当されます。

● 来聖日(3/17)の礼拝は谷口執事、3/31(日)のイースター礼拝は高木兄が担当されますから祝福となりますように。

● 先聖日(3/3)の午後は、青年会(契悟兄)・ハンナ会(美代子姉)・主人会(西村兄)別による礼拝と定例会でした。

● 今日の午後集会はありません。来聖日(3/17)の午後は班別集会(義岩兄、晋一兄)です。2:00~3:30pm。

● 3/24(日)は3月度総会(書面)、4/14(日)は4月度総会が会堂であります。

● 山崎先生からの Source of Light の質問は、担当者【高木兄】へ。先生ご夫妻は3/19~5/29までファロー(宣教報告)のために米国です。

● 3F 教会図書に新しく8冊の本が入っています。しばらく玄関の書籍棚におかれていますから持ち帰ってお読み下さい。【返却要】

● 明日,JBBF総会【安藤師】が神学校で行われます(月火)。藤野牧師はリモート出席。「昨今、JBBF諸教会におきましては様々な課題を抱えております。中でも後継者問題があり、またその中でも無牧の教会が増大している現状があります…この度は1部(後継者問題)、2部(介護問題)に分けて意見交換・情報交換をいたたく願っております。この討議は理事会主催ですが、何かを決議したりするものではなく意見交換であり、情報交換の時という位置づけです。」【総会案内より】